

## [後継者活動事業参加報告]

北方領土への思いや体験を語り継ぐ「北方領土の語り部」の重要性を鑑み、後継者の語り部登録者を対象に専門的な研修によりスキルアップを図る「後継者語り部スキルアップ研修」に当支部青年部から志賀恵美子が参加しました。

また、11月開催の「後継者活動促進全国セミナー」に館下雅志さん、池田秀人さん、小川幸弘さんの3名が参加し、領土返還運動継続に向けた課題と対策等について参加者によるグループ討議を行うなど、志を同じくする仲間たちとの交流を深める良い機会となりました。



## INFORMATION



## 「北方領土の日」根室管内住民大会の開催



令和5年2月7日(火)に根室市で「北方領土の日」根室管内住民大会が開催されます。

これまでの2年間は規模縮小による開催でしたが、3年ぶりの二部構成による住民大会となります。

当日は、中標津町から送迎バスが運行される予定ですので、後日改めて会員の皆さんに参加案内を送付致します。

## 「北方領土クイズ」の実施



今回初の試みとして「北方領土の日」特別啓発期間啓発事業として、抽選により中標津特産品が当たる「北方領土クイズ」を実施します。

クイズは10問程度の簡単な問題で正解率は問いません。  
応募方法等は啓発チラシの全戸配布を予定しています。

詳しくは支部青年部ホームページを参照願います  
【<http://nakashibetsu.chishima.org/>】



### 会員の皆様へ

#### ●会員募集中!

会員の方々のご家族や知人等で千島連盟に加入されていない元島民や後継者(子・孫)の方々に是非入会をお勧め下さい。

#### ●会費納入のお願い

千島連盟は皆さんの会費で運営されています。  
(本部会費は年額2,000円)

未納の方は早めに納入頂きますようお願い致します。

### 編集後記

新年明けましておめでとうございます。  
今年の干支、「癸卯」(みづのと・う)年は、「努力がいっぺんに実り始める年」と言われています。

昨年は暗い出来事が多くありました。

日口交渉においてもしかりです。

でも今年は、今まで頑張ってきた事が報われることをただただ祈るばかりです。 (松本)

発行日/令和5年1月1日  
題字/宮脇 田鶴子



発行者/千島歯舞諸島居住者連盟中標津支部

〒086-1197 北海道標津郡中標津町丸山2丁目22番地 中標津町役場内  
TEL(0153)73-3111(内線525)・FAX(0153)73-5333



中標津支部長  
館下 雅志

### 年頭にあたって

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、健やかな新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。当支部を支えて頂いている協賛団体さまには、昨年もご支援を賜りまして心より感謝を申し上げます。

昨年9月、ロシア政府は「ビザなし交流」「自由訪問」など、これまで日本との間で結ばれていた合意を破棄したと一方的に発表しました。これは大変遺憾であります。ロシアがウクライナ侵攻し、いまだ終結していません。停止から破棄というロシア側の強固な発表で、我々島民は故郷である北方四島へ訪れことが叶わなくなりました。

更にこの侵攻により資材の高騰などで経済が低迷し、当地域の主産業の酪農でも、飼料・肥料などが値上がりし、大変なこととなっています。まずは一日も早くロシアとウクライナの停戦を願ってやみません。

昨年はコロナウイルス感染症防止対策をして、夏祭りでは署名活動を再開、北方領土ネット検定や新しく出来たイベントの「ひろばカフェ」では、北方領土返還要求わなげゲームを行い啓発活動することが出来ました。皆様に頑張れと励まされ感謝申し上げます。

北方領土問題は大変厳しい環境となりましたが、本年からまた一歩一歩地道な北方領土問題活動をすすめて参ります。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



### 新年にあたって

新年あけましておめでとうございます。

青年部の皆様におかれましては、健やかに新春を迎えたこととお慶び申し上げます。



青年部長  
田中 晴樹

私も青年部長となり、2年目を迎えたわけですが、昨年2月24日に始まったロシアによる「特別軍事作戦」という名の戦争により、世界情勢が一変し、日本政府も欧米と歩調を合わせ、ロシアへの制裁を課したことにより、ロシア側からビザなしを含む交流事業が停止となってしまいました。

これで返還運動は一気に後退を余儀なくされ、先が全く見えなってしまいました。

しかしながら返還運動をあきらめる訳にはいかず、島に行けない、交流が出来ないのであれば、国内において、啓発活動を継続していかなければなりません。

今年も親会と連携し、支部活動を支えていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

今月13日(金)には3年ぶりに復活した、「北方領土寄席イン中標津」が開催されます。まずはこの事業の成功に全力を傾けたいと思いますので、青年部の皆さんもご協力をよろしくお願いします。

## 令和4年度 啓発事業実施報告

### 【北方領土返還要求中標津住民大会&署名活動の実施】



3年ぶりに開催された「第66回なかしべつ夏祭り」会場での「北方領土返還要求中標津住民大会」の開催を予定していましたが、新型コロナ感染拡大により誠に残念ではありました。急遽、住民大会は中止とし、感染対策を講じたうえで屋外での署名活動のみを実施しました。

会場内の署名コーナーの横では、役場担当職員、支部青年部役員の協力により根室管内後継者連絡協議会が制作した「北方領土輪投げゲーム」を行い、笑顔あふれた啓発活動が展開出来ました。また、会場に北方領土イメージキャラクター「エリカちゃん」のボーイフレンド「エリオくん」が登場し、子供たちとの触れ合いを通じて地域住民の皆さんと相互理解を深めることができたと思います。

### 【北方領土ネット検定事業の実施】



コロナ禍における啓発活動として、昨年に引き続き北方領土ネット検定事業を実施しました。本年度は8月の「北方領土返還要求運動強調月間」特別啓発事業として、若い人達に北方領土問題への関心を高めてもらおうと支部青年部のホームページ上で北方領土に関する問題(各級25問)を掲載し、ネットによる回答方式で参加してもらいました。

全国から147名(道外105名、道内42名)の応募があり、85点以上の方を合格者として「認定証」を送付。また、各級上位5名の方に豪華な景品を贈呈しました。

### 【北方領土パネル展の実施】

8月の「北方領土返還要求運動強調月間」啓発事業として、8月9日から8月18日まで中標津町総合文化会館で「北方領土パネル展」を開催しました。

今回展示したパネルは、(公社)千島連盟が新しく作成した戦前の四島の様子のモノクロ写真をカラー化したパネルと町所有の北方領土問題啓発パネルを展示しました。

展示場には「署名コーナー」を設けるとともに、千島連盟後継者活動委員会が制作した啓発DVD(北方領土仮想飛行)を放映し、多数の来場者に北方領土問題を知っていただく良い機会となりました。



## [北方領土街頭啓発の実施]



9月10日、11日の2日間にわたり、雲一つない快晴のなか、しるべと広場で「牧草ロールで遊ぼう!ひろばカフェ」が開催され、中標津支部青年部による「北方領土輪投げ大会」を行い、200人を超える子供たちと触れ合いながら北方領土の啓発活動を行うことができました。

児童から親御さんへと北方領土問題への関心が高まることが期待される啓発活動でした。  
協力いただいた青年部役員の皆さんに感謝します。

### 【北方少年少女交流事業の実施】



北方領土問題対策協会主催による北方少年少女交流事業が3年ぶりに実施され、当支部理事の須崎剛さんのお孫さんである須崎ななみさんが参加されました。

この事業は、北方領土隣接域の1市4町に在住する北方領土居住者の3世、4世等の中学生が、内閣総理大臣を始め関係大臣への表敬訪問を行い、北方領土問題の早期解決を訴えることで、同問題の解決の促進に資することを目的として毎年実施されており、会員の身内で参加を希望する中学生の方がおりましたら事務局までご連絡下さい。

### 【3年ぶりの中央アピール行動】

コロナ禍で中止となっていた「北方領土返還要求中央アピール行動」が3年ぶりに実施され、当支部から3名が参加しました。

12月1日に東京都内の日比谷野外音楽堂で出発式が行なわれ、元島民や後継者、全国の返還要求運動関係者ら約500人が銀座通りを約1時間にわたってシュプレヒコールを上げて行進。

午後からは新宿西口で開催している「北方領土展」での街頭啓発に参加し、北方領土問題の啓発活動を行ってきました。



### ご支援ありがとうございます

町内の19団体・事業所から当支部に対し多大なるご支援を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。  
ご支援賜りました賛助金は北方領土返還要求運動に活用してまいります。

ご支援いただきました団体・事業所は以下の皆様です。(順不同)

中標津町農協・根室生産連・計根別農協・中標津町商工会・釧路開発(株)・廣木建設(株)・小針土建(株)  
山洋建設(株)・第一宅建(株)・有広 栄・(株)寿 宴・(有)守 田・(株)味のオーハシ・雨宮印刷(株)・番匠伊藤組(株)  
(株)ケイセイ中標津出張所・中標津林業(株)・横内林業(株)・(株)カネヨ木材・北新工業(有)・(株)館下印刷所